

2016年

第7回

# I.B.Sニュース

若手経営者、後継者向け 第4期 アイオー・ビジネススクール活動報告

発行:  アイオーしんきん

## セミナーの報告

「第4期アイオービジネススクール」は、5月19日（金）第7回セミナーを開催いたしました。今回の講義は、「未来の人材構成を計画に落とし込む」と題して、(株)タナベ経営マネジメントパートナーズ本部部長の石井利幸様をお招きして、企業が成長するために必要な中期ビジョンにおいて必須の人材構成についてご講義いただきました。

今回の講義は大きく分けると3つのカテゴリーにて構成され、①これまでの振り返り ②未来の人材構成 ③ビジョン・方針の浸透 について説明がなされました。

1つ目は「これまでの振り返り」です。第4期アイオービジネススクールは大きなコンセプトとして中期ビジョン策定をきっかけ、スクールを通して学んでいただきました。自社の存在価値の確認を行い戦略的課題を抽出し、5年後のあるべき姿に対する実行具体策を策定いただきました。今回の勉強会ではこれまでの内容をまず再確認いただきました。

2つ目は「未来の人材構成」です。大企業と違い、中堅企業・中小企業は、事業戦略推進の十分条件が「人材」となる。「何をするか」と同じくらい「誰がするのか」が重要である。「組織は戦略に従う」の言葉の裏には、組織を構成する人材があってこそ成り立つ理論である。中期ビジョンで、策定する事業戦略を推進する組織（組織図）を描き、具体的に「人材」を当てはめる。

3つ目は「ビジョン・方針の浸透」です。全社・部門の方針をそのまま伝えるのではなく、相手のレベルに合わせた指示・命令とやる気づくりをする。メンバーの理解度を高め、全社・部門の方針をメンバーに落とし込む（納得させる）。重要なのは実行することであり、100%の戦略より100%の実行が重要である。業績格差は実行格差である。

以上について、具体的かつ実践的な講義が行われ、講義の後半は、グループワークにより「自社のビジョン」を作成し、各グループ内で発表していただきました。

「第4期アイオー・ビジネススクール」は、今回の第7回セミナーをもって全カリキュラムが終了となり、赤石理事長から各受講生に「修了証書」が手渡されました。その後開催された懇親会には、受講生、タナベ経営関係者、当金庫役職員が参加し、和やかな雰囲気の中で親交を深めました。

講義の様子



## 参加者の声(抜粋)

・数字を含め、自社の将来を考えるよい機会になりました。  
(40代 電気設備設計・施工業)

修了式の様子

・更なる飛躍を目指し、第5期も宜しくお願いします。

(40代 建設業)



